



2016.06.12 外国人受け入れに関する地域意見交換会「愛知県」

イニシアチブ Nippon プロジェクト in 愛知

未来を創る財団が主催するイニシアチブ Nippon プロジェクトの第1回地域意見交換会が6月12日（日）午後、愛知県共催のもと、愛知県産業労働センター ウィンクあいち（名古屋市中村区）で開催された。

企業、自治体、大学、NPO など愛知県内外から22名が参加。オブザーバー10数名、主催共催側あわせて総勢50名あまりの意見交換会となり、熱心な討議が行われた。

愛知県では外国人居住者が20万人を超える。

冒頭、愛知県大村知事から、昨年特区提案を行ったが、今年度追加提案を行った。愛知県では外国人の生活支援団体を作って、県として受け入れることを提案している。

- ・内閣府は取り組みたいと考えているが、文科省や経産省などが腰が引けている。
- ・そうした意味でも本日お集まりのみなさんから意見を出していただきたい。
- ・グローバル化を進める上で避けて通れない道であるということを改めて考え、前進ができればと思う、と談話。



その後、参加者一人ひとりから、それぞれの立場にたった意見が発表された。第二世代も育つ愛知県では、外国人子弟が活躍する事例、社会に受け入れられない事例、外国人コミュニティの形成が必要との意見など、さまざまな角度からの意見が出された。

石坂未来を創る財団代表理事から、秋の東京ラウンドへ向けて、皆様のご協力をぜひいただきたいとお願いして閉会した。

休日を使いご出席くださった参加者、関係者の皆さまの真摯なご協力に感謝申し上げます。

また、協賛いただいた愛知県の政策企画局各位のご尽力に深謝申し上げます。